



京都市立北総合支援学校



令和4年度 研究発表会 <第二次案内>



プログラミング教材
チーム

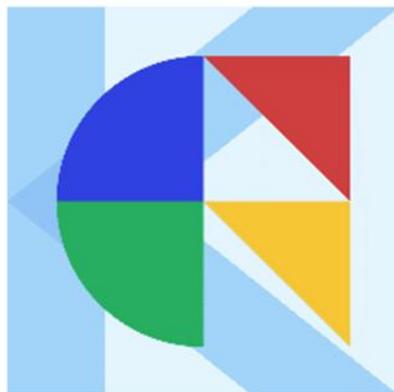


アプリ活用チーム



タブレット端末を活用した
コミュニケーションチーム

Kitasougou



GIGA school project



スイッチを活用した
コミュニケーションチーム



360°カメラ&
VRゴーグル チーム



3Dプリンタチーム

主体的・対話的で深い学びを実現する ICT 活用

～GIGA スクール構想推進のためのスクールプロジェクト～

本校は、2年計画で「主体的・対話的で深い学びを引き出すICT活用」について取り組んでいます。1年次は、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、また個々の児童生徒や教職員の困りを解決する方法として、どのようにICTを活用できるのかを、様々なプロジェクトで模索してきました。2年次の今年は、昨年度のプロジェクトを整理・発展させた6つのプロジェクトチームで、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、どのようにICTを活用できるのかについてさらに研究を深めています。

<研究発表会 オンデマンド配信 >

配信期間 令和5年 2月13日(月)～ 2月28日(火)

【令和5年1月27日(金) 申込〆切】

- オンラインでのLIVE中継やディスカッションは行いません
- 参加申込の後に送付されるURLとパスワードで公開期間中にご視聴いただきます
- YouTubeを経由した動画配信になります。接続可能な機器をご準備ください

申込方法

- 専用申込フォーム(本校ホームページ、または、右のQRコードからリンク取得)に必要事項を入力し送信してください

※ご登録いただいたメールアドレス宛に確認メールを送信します

(申込後、1週間を過ぎてもメールが届かない場合は、再度お申込みください)

※動画視聴用のURLとパスワードは2月13日(月)までにメールでお伝えします



専用申込フォーム

◇ 講演

テーマ **子どもたちの主体的な学びを支える ICT 活用**
- チームで取り組む良さを活かして -



講師 **青木 高光 (あおき たかみつ) 氏**

- ・長野県長野養護学校教諭 (長野県特別支援教育 ICT 活用推進ブロックリーダー代表)
- ・国立特別支援教育総合研究所 特任研究員

<略歴> 長野県の小学校、特別支援学校に勤務し、障害児のコミュニケーション支援に関わる教材開発やICT活用に取り組み、2022年度より現職。NPO法人ドロップレット・プロジェクト代表理事を務められており、コミュニケーション支援シンボル「Drops」やアプリ「DropTap」の開発などに携わられています。

◇ 全体研究報告

2 年計画での
「主体的・対話的で深い学びを実現する ICT 活用」
の成果と課題

本校研究主任 水野 雄希 及び 各チームリーダー

◇ 実践発表

次の6つのプロジェクトチームで「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて研究を進めました。各チームより実践発表を行います。



プログラミング教材チーム

micro:bit、LEGO EDUCATION、
toio、MESH などのプログラミング教材を活用した実践を発表します



**スイッチを活用した
コミュニケーションチーム**

スイッチを活用した児童生徒の意思
表出についての取組を発表します



360°カメラ & VR ゴーグルチーム

360°カメラや VR ゴーグルによる仮想空間を学習にどのように生かせるのか、取り組んだ実践を発表します



**タブレットを活用した
コミュニケーションチーム**

ICT を活用したコミュニケーション
支援の実践について発表します



アプリケーション活用チーム

児童生徒の目標や取組に応じて、どのようなアプリが活用できるのかについて研究した成果を発表します



3Dプリンタチーム

教材作成などの実践を重ねました。
児童が描いたイラストのスタンプなどの実践を発表します